



アスチルベ

夏緑／多年草／地被類等／草本植物
／園芸品種



科名 ユキノシタ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

初夏、花穂を伸ばし赤、桃、紫、白色などの花を咲かせる。細かな切れ込みのある葉も美しい。東アジア原産の多年草。寒さに強いが冬に地上部が枯れる。チダケサシやアワモリショウマに近縁で、日本の気候に合うことから育てやすい。グラウンドカバー植栽にも利用できる。



Memo

株分けするには、根が混み合っているなので、剪定バサミやスコップで切り分けるとよい。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■							
果 実		(採種する場合以外、花後に花穂を根元から切除)											
紅 葉													
施 肥			■										
剪 定											■		

好みの環境					
日 当 り	陽	○	◎	○	陰
土 壌	乾	×	○	○	湿
寒 さ	強	○			弱
暑 さ	強		○		弱
潮 風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント 日陰でもよく花穂をつける。乾燥が苦手なこと以外場所を選ばない。群生すると、たくさんの花穂を伸ばすのでボリューム感のある景をつくりやすい。半日陰地で育つので樹木の根元にも配植できる。

剪 定 花後、花穂を根元から切り取る。秋には地上部が枯れるので、枯れてきたら地際で切り揃えとすっきりする。同時に、大きくなったら株の株分けをするとよい。

病虫害 よく生育し株が大きくなるため、数年したら株分けをした方がよい。混み合いすぎると株が衰退し、白絹病、灰色かび病などの病害が発生しやすくなる。